

アメリカ春期英語研修報告書

健康福祉学部看護学科 2年 有可友里

○学習

私は、UCSD という大学の、4 週間英語プログラムに参加しました。授業は平日の午前中に 3 コマありました。私のクラスはほとんどが日本人でしたが、フランス人、カザフスタン人、トルコ人もいて、友達になることができました。授業では、文法、発音、リスニング、ディスカッションなどを行いました。ペアワークを行うことが多かったので、自然と英語を使う機会が増えました。授業はすべてが英語だったため、最初は授業の内容が分かるかが不安でしたが、すぐに慣れるので大丈夫です！また、毎日宿題が出されます。先生は適度な量、質の宿題を出してくれるので、英語が疎かになることも、自由時間が無くなることもなく、充実した勉強を行うことができました。



○生活

授業が平日の午前中しかないので、多くの自由時間があります！気候もよく出かけやすいので、ほとんど毎日どこかに出かけていました。休日はロサンゼルスに行ったり、ディズニーランドに行ったりもしました。外国の友達ができると、その方々と何処かに出かけることもできます。UCSD から一歩踏み出すと、話される英語のスピードは一気に速くなりますし、様々な人種の方々に出会います。外国の方と話していて特に嬉しかったことは、トルコ人の方から、「日本人は世界で最も礼儀正しくて、わたしは日本人が大好き！」と言ってもらえたことです。日本の良さを再認識できたのは、アメリカに行って多くの人と話す機会があったからだと思います。



とても貴重な経験をたくさんすることができました。迷っている方はぜひ参加してみてください！今までにない一ヶ月間を過ごすことができますと思います！